



TEAMWORKS / ホスティングサービス

J-web ご利用マニュアル

版番号 : 4.05
2024年7月版



J-web ご利用マニュアル 目次

1	ドメイン移行のお客様へ（サービス開始前準備）	5
1-1	メールの移行準備	5
1-2	ホームページの移行準備	6
2	J-web 管理画面へのログイン方法	7
2-1	管理者権限でのログイン	7
2-2	ユーザー権限でのログイン	8
3	メールの利用方法	9
3-1	メールアカウントの新規作成	9
3-2	メールソフトの設定	12
3-3	メール一覧の確認	15
3-4	メールアカウント情報の変更	16
3-5	メールパスワードの変更	17
4	J-web 管理画面の各種機能	18
4-1	メール自動応答機能の文面編集	18
4-2	迷惑メールフィルターの設定	19
4-3	連絡先設定	22
4-4	FTP アカウント管理の設定	23
4-5	WEB アプリ設置	24
4-6	セキュリティ - 管理者ログインのセキュリティ強化	25
4-7	セキュリティ - ftp/メール/管理画面へのアクセス制御	26
4-8	セキュリティ - メールへの DKIM 署名機能の設定	27
4-9	Web 認証設定	28
4-10	メールフォームの作成	29
4-11	SQL 設定 (MySQL)	30
4-12	phpMyAdmin 設定	34
4-13	SQL 設定 (PostgreSQL)	36
4-14	phpPgAdmin 設定	40

J-web ご利用マニュアル 目次

4-15	PHP のバージョン切り替え設定	42
4-16	CRON 設定	43
4-17	SSL 設定	44
4-18	メーリングリスト設定	48
4-19	その他各種機能	51
4-20	請求書一覧	52
5	ホームページのアップロード	53
5-1	FTP ソフトの設定	53
5-2	CGI の設置方法	55
6	各種サービス	56
6-1	オプションサービス	56
6-2	サーバースペック	59
6-3	サポート情報	60
7	当マニュアルについて	61

1 ドメイン移行のお客様へ（サービス開始前準備）

1-1 メールの移行準備

※ 新規でドメインを取得されたお客様は、7Pからお読みください。

ドメインを他のサーバーから移行されるお客様は、下記の手順に従い、ドメイン切り替えの前に下準備をお願い致します。

<メールアカウントの準備>

本マニュアル 9P に記載されている「メールアカウントの新規作成」をご覧の上、いままで使っていたメールアカウントを改めて発行してください。

アカウントの発行をされませんと、当社サーバーにドメインが切り替わった際にメールが使えなくなりますのでご注意ください。

！ ドメイン移行後、上記手順にて発行されていないメールアドレス宛に送信されたメールは消失してしまいます。

<メールソフトの設定準備>

当マニュアル 12P 以降に記載されている「メールソフトの設定」を参照の上、設定します。

設定後、メールソフトにて送受信の動作を行い、エラーが出なければ準備完了です。

▼移行用ドメイン名（HPの移行準備でのみ利用します）

お客様ドメイン名の.(ドット)を-(ハイフン)に変換したもの.test.jnetstation.com

例)

aiosl.com というドメインの場合、

移行用ドメインは aiosl-com.test.jnetstation.com となります。

1 ドメイン移行のお客様へ（サービス開始前準備）

1-2 ホームページの移行準備

※ 新規でドメインを取得されたお客様は、7Pからお読みください。

<ホームページの移転準備>

- ① まず、切り替え前のサーバーからホームページデータをダウンロードして下さい。
- ② 当マニュアルの49Pに記載されている「FTPソフトの設定」を参照し、設定を行います。但し、移行前の段階では、お客様ドメイン名をFTPサーバー名として利用することができませんので、**移行用ドメイン名**（5P参照）をご使用いただきます。

例) aiosl.com というドメインの場合、

移行用ドメインは aiosl-com.test.jnetstation.com となりますので、

本来 aiosl.com または www.aiosl.com と入力する欄に aiosl-com.test.jnetstation.com と入力します。

- ③ 設定後ログインができましたら、当社サーバーにあるお客様用の領域にアクセスすることができます。
 - ④ ホームページのデータをアップロードして下さい。
 - ！ 必ずドメインの切り替え前に、以前のサーバーからホームページのデータをダウンロードして下さい。ドメインが切り替わった後ですと、以前のサーバーにアクセスできなくなり、データが取り出せなくなる可能性があります。
- ※ なおドメイン移行後1週間ほど経ちましたら、移行用ドメイン名から通常のお客様のサーバー名に変更してください。

<ドメイン移行前のホームページ動作確認方法>

ホームページのアップロード終了後、正常にアップロードされているかをブラウザにて確認します。ブラウザのアドレスバーに**移行用ドメイン名**（5P参照）を入力してください。

例) aiosl.com というドメインの場合、

移行用ドメインは aiosl-com.test.jnetstation.com となりますので、

ブラウザのアドレスバーに <http://aiosl-com.test.jnetstation.com> と入力します。

ホームページの表示がされましたら、当社サーバー内に正常にアップロードされておりますので、各種動作をご確認ください。

- ！ 移行後にメールフォーム等のプログラム類が正常に動作しない場合がありますので、必ず事前に動作の確認をお願いいたします。

2 J-web 管理画面へのログイン方法

2-1 管理者権限でのログイン

以下の URL にアクセスします。

▼管理画面 URL

<https://admin.aiosl.com/login/>

① 以下の必要事項を入力してください。

- ・アカウント： root と半角小文字で入力
- ・ドメイン： お客様ドメイン名 を半角小文字で入力（例：aiosl.com）
- ・パスワード： 別紙「J-web ご設定について」に記載されている 管理者パスワード を入力（大文字・小文字を判別いたします）

② 必要事項入力後[認証]ボタンを押すと、管理者権限でログインできます。

※ 当社ホームページ（ <https://tmwks.jp/login/> ）からでもログイン可能です。

2 J-web 管理画面へのログイン方法

2-2 ユーザー権限でのログイン

以下の URL にアクセスします。

▼管理画面 URL

<https://admin.aiosl.com/login/>

① 以下の必要事項を入力してください。

- ・ アカウント : メールアドレス (メールアドレスの@より左) を半角小文字で入力
- ・ ドメイン : お客様ドメイン名 (メールアドレスの@より右) を半角小文字で入力
- ・ パスワード : メールアドレスのパスワード を入力
(お客様にて設定済みのメールパスワード)

③ 必要事項入力後 [認証] ボタンを押すと、ユーザー権限でログインできます。

※ 当社ホームページ (<https://tmwks.jp/login/>) からでもログイン可能です。

3 メールの利用方法

3-1 メールアカウントの新規作成

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



ドメイン管理画面

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 299.3M / 20.0G 1% 使用 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2024/6/14 【重要】 DNSレコードの編集が出来るようになりました→マニュアルは[こちら](#)
【お知らせ】 2023/12/08 【重要】 PHPバージョン5.3~7.0 提供終了のご案内→詳細は[こちら](#)
【お知らせ】 2023/02/01 請求書一覧機能のお知らせ→詳細は[こちら](#)

②

新規利用者登録	自動応答編集	フィルター設定	連絡先設定	ログアウト
FTPアカウント管理	webアプリ設置	セキュリティ	Web認証設定	メールフォーム
SQL設定	PHP設定	CRON設定	DNS設定	SSL設定
サポートページ	請求書一覧			

ご連絡担当者様 経理担当者様 危険なパスワードが設定されている

※アカウント名に()の表記があるのはエイリアス

A メール自動応答 F メール転送 M メールリングリスト P メールプログラム処理設定

※メールの通数の情報はキャッシュされるため、反映するまでに10分前後かかる場合があります。

[1]

①

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更 フィルター パスワード 削除不可

- ① 現在登録されているメールアカウントの一覧が表示されます。
(なお root は、最初から登録されている管理者用のアカウントです)

※ root は管理者アカウントです。パスワードを変更することで「管理者パスワード」が変更されますので変更時は十分にご注意ください。

- ② [新規利用者登録]ボタンを押して、メールアカウントの新規登録を行います。
→次ページへ

3 メールの利用方法



ドメイン管理画面

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 14.1M / 20.0G 1%未満 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?
3 アカウント	test	半角英数2~24文字で入力してください。	
パスワード 4	半角英数6~20文字で入力してください。	
再入力	パスワードを再入力してください。	

【パスワードに関するご注意】

アカウント名やドメイン名を含んだ文字列は設定できません。
「password」や「000000」、「qwerty」などの文字列は設定できません。
その他単純な単語や西暦を組み合わせたものは設定できません。

5 [登録](#) [アカウント一覧](#)

- ③ アカウント : ご希望のメールアカウントを入力します。
(メールアドレスの@より前の部分になります)
- ④ パスワード : ご希望のパスワードを半角英数字織り交ぜて6~20文字で入力します。
また「再入力」欄に、パスワードをもう一度入力します。
- ⑤ 登録 : 必要事項の入力が終わりましたら[登録]ボタンを押してください。
登録を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF	6	変更 フィルター パスワード
<input checked="" type="checkbox"/> test	3通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更 フィルター パスワード

- ⑥ [\[変更\]](#)ボタンを押して、転送設定・自動応答などの設定を行います。
! 転送設定をする場合、事前に迷惑メールフィルターの設定が必須になります。
フィルターをONにしてから設定をしてください。

3 メールの利用方法

⑦	アカウント	test	
⑦	エイリアス	<input type="text"/>	半角英数字で入力してください。
⑧	メモ/用途	<input type="text"/>	氏名、用途等のメモをアカウント一覧に表示できます。(最大40文字)
⑨	自動応答	使用しない <input type="button" value="v"/>	自動応答文面を作成してください。 メール自動応答は同一のアドレスに対しては24時間以内に1回だけ返信します。 転送設定を行う場合は、迷惑メールフィルター(フィルター)を使用するように設定が必要です。
⑩	メールを残す	<input checked="" type="checkbox"/>	転送時にサーバにメールを残す場合 (自動応答・プログラム指定のみの場合は必ず残ります)
	転送先1	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先2	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先3	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先4	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先5	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先6	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先7	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先8	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先9	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
	転送先10	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
⑫	プログラムの指定	<input type="text"/>	プログラムのパスを正確に入力してください。

⑬ 変更登録

このメールアカウントをメーリングリストとして設定する：[メーリングリスト](#)

※メーリングリストとして設定すると、自動応答や転送は解除されます。

- ⑦ エイリアス : エイリアス(別名)を使用したい際に入力します。通常は空欄です。
- ⑧ メモ/用途 : 氏名・用途等のメモをアカウント一覧に表示できます。(最大40文字)
- ⑨ 自動応答 : メールの自動応答機能を使う場合、自動応答する文面を選択します。通常は「使用しない」です。
- ⑩ メールを残す : 転送・自動応答を設定した際に、メールを残す場合チェックします。
※ 後日転送や自動応答を設定する場合に備え、チェックすることをお勧めします。
- ⑪ 転送先 : 転送先のメールアドレスを入力します。
※ 最大10箇所まで登録可能です。
! エイリアス(別名)宛に届いたメールは転送されませんのでご注意ください。
- ⑫ プログラムの設定 : メールが届いた際にメールの内容を指定されたプログラムに渡して実行する機能です。
- ⑬ 変更登録 : 必要事項の入力が終わりましたら[変更登録]ボタンを押してください。登録を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

3 メールの利用方法

3-2 メールソフトの設定

管理画面で登録したメールアドレスを利用するために、メールソフトへの設定をします。
設定後、メールソフト上で受信および送信のテストをお願いいたします。

▼メール設定内容

●サーバー情報

- ・受信メール (POP3) : srv〇〇.ssl.aiosl.com
- ・送信メール (SMTP) : srv〇〇.ssl.aiosl.com

※〇〇部分はお客様によって異なります。

ドメイン管理画面右上の【FTP/Mail サーバ名】で確認できます。

●受信メールサーバー

- ・アカウント名 : お客様のメールアドレス
- ・パスワード : お客様のメールアドレスのパスワード
- ・このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 : チェックを入れる

●送信メールサーバー

- ・送信サーバーは認証が必要 : チェックを入れる
- ・アカウント名 : 受信時と同様に設定
- ・パスワード : 受信時と同様に設定
- ・このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 : チェックを入れる

●サーバーのポート番号

- ・受信メール : 995 (POP)、993 (IMAP)
- ・送信メール : 465 (または 587)

(暗号化接続の種類 : 465 の場合は「SSL」、587 の場合は「TLS」)

※ 表記は Windows の Outlook 2013 を参考にしております。

- ※ IMAP で受信希望の場合サーバー情報の受信は IMAP を選択し、受信ポートは 993 を指定してください。
! メールとホームページの容量が合算したご契約容量となりますので、メールの溜めすぎにはご注意ください。
- ※ インターネットサービスプロバイダーが迷惑メール対策で行っている「25 番ポートブロック」にも対応した設定となっております。

＜メールソフト設定方法 例(Microsoft Outlook 2013)＞

※ その他のメールソフトにつきましては、各メールソフトのヘルプ等をご参照ください。

※ POP 設定の例になりますので IMAP 設定にする場合はポート番号などを合わせてください

① 名前：メールを送信した際に相手先に表示される名前です。

日本語・英数字ともに入力可能です。

② 電子メールアドレス：ご利用になるメールアドレスを半角小文字で入力します。

③ 受信メールサーバー：半角小文字で srv〇〇.ssl.aiosol.com を入力します。

送信メールサーバー：半角小文字で srv〇〇.ssl.aiosol.com を入力します。

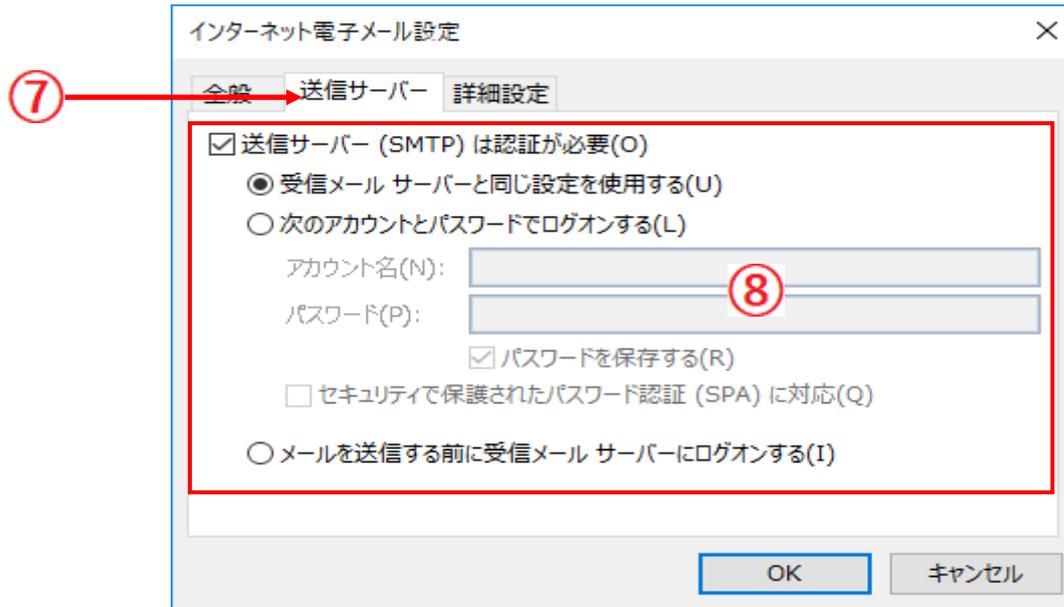
※ 〇〇部分はお客様によって異なります。ドメイン管理画面右上の【FTP/Mail サーバ名】で確認できます。

④ アカウント名：ご利用になるメールアドレスを半角小文字で入力します。

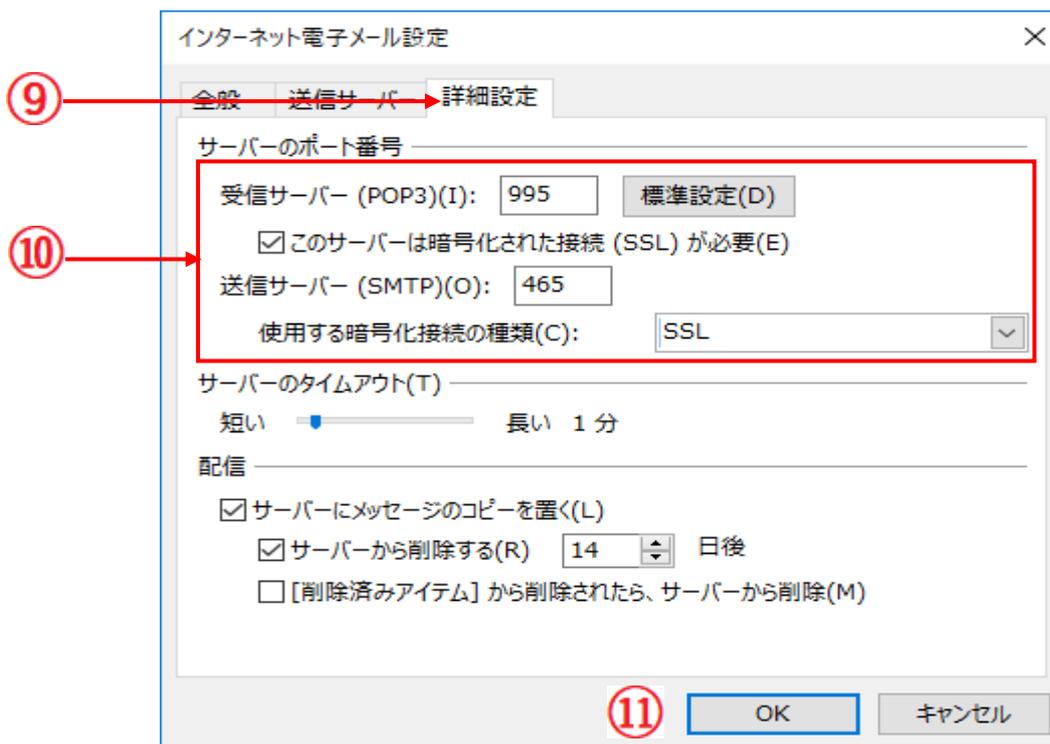
⑤ パスワード：アカウント新規登録の際に設定したパスワード(9P 参照)を入力します。

⑥ [詳細設定] ボタンを押します。→次ページへ

3 メールの利用方法



- ⑦ [送信サーバー]タブを押します。
- ⑧ 「送信サーバーは認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。



- ⑨ [詳細設定]タブを押します。
- ⑩ 受信サーバーのポート番号を 995、送信サーバーを 465 (587 も可) に設定します。
- ⑪ SSL が必要かどうかのチェックが入っているか確認。使用する暗号化接続の種類は [OK] ボタンを押します。その後、元の画面に戻りますので、[次へ] ボタンを押し、設定を完了させてください。

※ 設定後、受信・送信が正しく行われるかのテストをお願いいたします。

3-3 メール一覧の確認

J-web 管理画面へ管理者権限またはユーザー権限でログインします。

※ 以下の画面は、管理者権限でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作		
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード
test	3通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更	フィルター	パスワード

- ① メール一覧を確認したいアカウントの[Mail一覧]ボタンを押します。

The screenshot shows the email management interface for 'test2'. At the top, there is a '再受信' (8) button. Below it, the header 'test2 さんのメール一覧 : 1 / 1' is shown with a dropdown for '受信ボックス'. On the right, there are buttons for '削除' (6), '全て削除' (3), and '設定' (7), along with an '自動削除' dropdown set to '使用しない'. The main table has columns for 'From', '件名', '日付', 'サイズ', and '操作'. Two emails are listed: one from '<support@j-search.jp>' with subject '保管中迷惑メール一覧' (2017/05/11 11:51, 1.0KB) and another from '<support@j-search.jp>' with subject 'MySQL登録完了のお知らせ' (2017/05/11 11:44, 1.0KB). Each email has a checkbox (4) and a '内容確認' (9) button.

- ② 受信しているメールの総ページ数と、各ページへのリンクが表示されます。
 ※ 1ページに表示されるメールの件数は最大50件となります。
- ③ [全て削除]をクリックすると、直近7日分を除いたメールが全て削除出来ます。
- ④ ⑤の各メールに対し、全チェック・全チェック解除が可能です。
- ⑤ サーバー上で削除したいメールを個別に選択して頂けます。
- ⑥ ⑤で選択されたメールを削除します。ページごとのメール削除の際にご利用頂けます。
- ⑦ メールを定期的に削除する設定が可能です。(3日・1週間・1ヶ月・6ヶ月)
- ⑧ チェック選択したメールを再受信することが可能です。
- ⑨ 各メールの内容を確認することが可能です。(テキストのみの簡易表示 + 「H」ボタン押下でヘッダの表示可能)

！ サーバー上で削除したメールを元に戻すことはできません。

お客様側で一度受け取られたメールの紛失に関しては、当社では一切責任を負いかねます。

3 メールの利用方法

3-4 メールアカウント情報の変更

J-web 管理画面へ管理者権限またはユーザー権限でログインします。

※ 以下の画面は、管理者権限でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	1	アカウント操作	
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード
☑ test	3通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更	フィルター	パスワード

- ① 情報を変更したいアカウントの[変更]ボタンを押します。

アカウント	test	
エイリアス	<input type="text"/>	半角英数文字で入力してください。
メモ/用途	<input type="text"/>	氏名、用途等のメモをアカウント一覧に表示できます。(最大40文字)
自動応答	<input type="text" value="使用しない"/>	自動応答文面を作成してください。 メール自動応答は同一のアドレスに対しては24時間以内に1回だけ返信します。 転送設定を行う場合は、迷惑メールフィルター(フィルター)を使用するように設定が必要です。
メールを残す	<input checked="" type="checkbox"/>	転送時にサーバにメールを残す場合 (自動応答・プログラム指定のみの場合は必ず残ります)
転送先1	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先2	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先3	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先4	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先5	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先6	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先7	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先8	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先9	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先10	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
プログラムの指定	<input type="text"/>	プログラムのパスを正確に入力してください。

[変更登録](#)

このメールアカウントをメールリングリストとして設定する: [メールリングリスト](#)

※メールリングリストとして設定すると、自動応答や転送は解除されます。

※ 各設定内容については 11P の【3 メールの利用方法】をご参照ください。

3-5 メールパスワードの変更

J-web 管理画面へ**管理者権限**または**ユーザー権限**でログインします。

※ 以下の画面は、**管理者権限**でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作		
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード
☒ test	3通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更	フィルター	パスワード

①

① パスワードを変更したいアカウントの[パスワード]ボタンを押します。

※ root のパスワードを変更すると管理者パスワードが変更されます。

変更時は十分にご注意ください。

②	アカウント	test	
③	パスワード	●●●●●●	半角英数6~20文字で入力してください。
	再入力	●●●●●●	半角英数6~20文字で入力してください。

【パスワードに関するご注意】

アカウント名やドメイン名を含んだ文字列は設定できません。
「password」や「000000」、「qwerty」などの文字列は設定できません。
その他単純な単語や西暦を組み合わせたものは設定できません。

④ [パスワード変更登録](#) [アカウント一覧](#)

- ② パスワード : ご希望のパスワードを、半角英数字 6~20 文字で入力します。
半角英数、記号 (@#!-_%&\$=) を織り交ぜて設定してください。
- ③ 再入力 : 再入力欄に、パスワードをもう一度入力します。
- ④ パスワード変更登録 : 必要事項の入力が終わりましたら[パスワード変更登録]ボタンを押してください。
パスワードの変更を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-1 メール自動応答機能の文面編集

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



ドメイン管理画面

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 299.3M / 20.0G 1% 使用 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2024/6/14 【重要】 DNSレコードの編集が出来るようになりました→マニュアルは[こちら](#)
【お知らせ】 2023/12/08 【重要】 PHPバージョン5.3~7.0 提供終了のご案内→詳細は[こちら](#)
【お知らせ】 2023/02/01 請求書機能のお知らせ→詳細は[こちら](#)

新規利用者登録 自動応答編集 フィルター設定 連絡先設定 ログアウト
FTPアカウント管理 webアプリ設置 セキュリティ Web認証設定 メールフォーム
SQL設定 PHP設定 CRON設定 DNS設定 SSL設定
サポートページ 請求書一覧

① [自動応答編集]ボタンを押します。

自動応答文面 1 の設定

② → 返信件名

③

④ 文面 1 設定

- ② サブジェクト : 自動応答時のメールの件名を入力します。
- ③ 本文 : 自動応答時のメールの本文を入力します。
- ④ 設定 : 必要事項の入力が終わりましたら、ボタンを押してください。

※ 文面は3種類まで作成することができます。

※ 同一メールアドレスから同じ日にメールが2通以上届いた場合は、1通目のみ自動応答を行います。

! 実際に利用するには、各アカウントの設定画面(11P参照)で自動応答の文面を選択してください。

4-2 迷惑メールフィルターの設定

<ドメイン全体で信用メールアドレスを登録する方法>

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 299.3M / 20.0G 1% 使用 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2024/6/14 【重要】 DNSレコードの編集が出来るようになりました→マニュアルは[こちら](#)
 【お知らせ】 2023/12/08 【重要】 PHPバージョン5.3~7.0 提供終了のご案内→詳細は[こちら](#)
 【お知らせ】 2023/02/01 請求書一瞥機能のお知らせ→詳細 **①** [こちら](#)

新規利用者登録

自動応答編集

① フィルター設定

連絡先設定

ログアウト

FTPアカウント管理

webアプリ設置

セキュリティ

Web認証設定

メールフォーム

SQL設定

PHP設定

CRON設定

DNS設定

SSL設定

サポートページ

請求書一覧

① [フィルター設定]ボタンを押します。

ドメイン manual.aiosl.com

次のメールアドレスを信用する ?

support@jnetstation.com
aiosl.jp **②**

次のメールアドレスからのメールは信用しない (迷惑メールである) ?

③

④ フィルター設定登録

- ② ドメイン全体（全アカウント）で、迷惑メールの判定をしてほしくないメールアドレス（またはドメイン）を1行ずつ入力します。 **！ 自ドメインの登録は行えません。**
 - ③ ドメイン全体（全アカウント）で、フィルターを抜けてきた迷惑メールがある場合はメールアドレス（またはドメイン）を1行ずつ入力してください。
 - ④ 必要事項の入力が終わりましたら[フィルター設定登録]ボタンを押してください。フィルターの設定を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。
- ※ 設定後、動作をご確認ください。

4 J-web 管理画面の各種機能

<アカウント毎で迷惑メール設定をする方法>

J-web 管理画面へ**管理者権限**または**ユーザー権限**でログインします。

※ 以下の画面は、**管理者権限**でログインした場合の画面です。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作	
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター パスワード
✉ test	3通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更	フィルター パスワード

① フィルターを設定したいアカウントの[フィルター]ボタンを押します。

②

アカウント	test
迷惑メールフィルター	フィルター有効
次のメールアドレスを信用する ?	
support@jnetstation.com aios1.jp	
③	
次のメールアドレスからのメールは信用しない (迷惑メールである) ?	
④	
⑤ フィルター設定登録	

② 「フィルター有効」を選択します。

③ 迷惑メールの判定をしてほしくないメールアドレス（またはドメイン）を1行ずつ入力します。

！ 自ドメインの登録は行えません。

④ 受信したくないメールアドレス（またはドメイン）・フィルターを抜けてきた迷惑メールがある場合は1行ずつ入力してください。

⑤ 必要事項の入力が終わりましたら[フィルター設定登録]ボタンを押してください。
フィルターの設定を行わない場合は[アカウント一覧]ボタンを押してください。

※ 設定後、動作をご確認ください。

<迷惑メールフィルターについて>

【仕様】

- ・迷惑メールと判断されたメールの件名に [JUNK ***] という文言を追加する機能です。
- ・受信したメールすべてに対して、自動的に迷惑メールの可能性を加点方式で採点し、点数が一定数を超えた場合、件名に [JUNK] が追記されます。
- ・「*」の数は、迷惑メールと判定された割合によって変化します。(1~3 個)
- ・メールアカウントごとに利用の有無を選択できます。

! 転送設定をしている場合、迷惑メールと判断されたメールは転送先には転送されません。

【設定にあたっての注意事項】

- ・迷惑メールを事前にサーバー側で隔離するサービスではございません。
(受信したメールについては、基本的にすべてお客様へ配信いたします。)
- ※ サーバー側での隔離を希望される場合は、オプションサービス (52P 参照) のお申込をお願いします。
- ・件名に JUNK が入っている場合でも、お客様にとって必要なメールである可能性は十分でございます。念のため 1 通ずつ文面のチェックをして頂くことを推奨いたします。
- ・採点方法の詳細は公開しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様側で一度受け取られたメールの紛失に関しては、当社では一切責任を負いかねます。

【どのようなメールが迷惑メールと判定されるのか】

- ・迷惑メールと判定される可能性が高いメールは以下の通りです。

○プレーンテキスト (.txt) や HTML ファイル (.html) が添付されたメール

※ zip ファイル等に圧縮することをお勧めいたします。

○メールマガジン等の一斉送信系のメール

○その他、迷惑メールにありがちな文面やタイトルが含まれるメール

上記に該当するメールは、同一ドメイン内でメールをやり取りする場合でも、迷惑メールと判定される可能性が高くなっておりますので、ご注意ください。

【活用方法】

- ・メールの件名でフォルダ分けができるメールソフトであれば、迷惑メールとそうでないメールを別々のフォルダに入れることができます。
- ※ 仕訳ルールの設定方法については、各メールソフトのヘルプをご参照ください。

! 当サービスについては、迷惑メールの性質上、完全に迷惑メールを仕分けるものではありません。
あらかじめご了承ください。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-3 連絡先設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 299.3M / 20.0G 1% 使用 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2024/6/14 【重要】 DNSレコードの編集が出来るようになりました→マニュアルは[こちら](#)
【お知らせ】 2023/12/08 【重要】 PHPバージョン5.3~7.0 提供終了のご案内→詳細は[こちら](#)
【お知らせ】 2023/02/01 請求書一覧機能のお知らせ→詳細は[こちら](#)

①

新規利用者登録	自動応答編集	フィルター設定	連絡先設定	ログアウト
FTPアカウント管理	webアプリ設置	セキュリティ	Web認証設定	メールフォーム
SQL設定	PHP設定	CRON設定	DNS設定	SSL設定
サポートページ	請求書一覧			

① [連絡先設定]ボタンを押します。

連絡先メールアドレスは管理者(root)パスワードを忘れた際の再発行や、管理者ログイン認証強化の際の認証コードの送信先になります。

連絡先メールアドレス1(緊急連絡)

②

▲急なサーバーメンテナンスや万が一の障害発生時の緊急用の為、
J-webにてご利用中のメールアドレス以外で、確実に連絡可能なメールアドレスのご登録をお勧めいたします。

連絡先メールアドレス2(担当者): info-tantou

経理担当者: keiri

アカウント名	担当	経理担当
info	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
info-tantou	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
keiri	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

③ ④
連絡先登録

② 緊急連絡先に設定するメールアドレスを入力します。

※ 急なサーバーメンテナンスや万が一の障害発生時の緊急用のため、J-webにてご利用中のメールアドレス以外で連絡のつくメールアドレスのご登録をお願いいたします。

③ 担当者・経理担当者の連絡先に設定するメールアドレスを選択します。

※当社より新サービスのお知らせやメンテナンス情報、その他重要なお知らせを通知いたします。

※経理担当者に指定したアカウントは、そのアカウントのみが「請求書一覧」の確認が可能になります。

④ 必要事項の入力が終わりましたら[連絡先登録]ボタンを押してください。

⑤ その後の画面で、同意事項への同意を頂けましたら、設定完了となります。

4-4 FTP アカウント管理の設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



ドメイン管理画面

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 53.6M / 20.0G 1%未満 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2019/05/30 サーバーメンテナンス実施のお知らせ→詳細は[こちら](#)
 【お知らせ】 2019/04/19 データベース最大登録数を5個から10個へ増大いたしました。
 【お知らせ】 2018/12/25 海外からのアクセス制限実施→ 詳細は[こちら](#)

①



① [FTP アカウント管理] ボタンを押します。

FTPアカウントの管理: manual.aiosl.com	
srv608h1101	パスワード変更 アカウント削除
FTPアカウントは5個まで追加可能です。	アカウント追加 ②

② [アカウント追加] ボタンを押すとご契約初期の ID とパスワード以外の ID, パスワードが最大 5 つまで作成可能です。

情報:

新しいftpアカウント srv608h1101_a を発行しました。
初期パスワードは **in4m985k** (8文字)です。

アカウント一覧 FTPアカウント管理

！ パスワードについては、後日画面上に再表示させることができません。
この画面に表示されたパスワードは大切に保存してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-5 web アプリ設置

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。

アカウント名:	ディスク使用量:	ドメイン名:	FTP/Mailサーバ名:
root (ドメイン管理者)	使用量 契約量 299.3M / 20.0G 1% 使用 ?	manual.aiosl.com	srv7.ssl.aiosl.com ?

【お知らせ】 2024/6/14 【重要】 DNSレコードの編集が出来るようになりました→マニュアルは[こちら](#)
【お知らせ】 2023/12/08 【重要】 PHPバージョン5.3~7.0 提供終了のご案内→詳細は[こちら](#)
【お知らせ】 2023/02/01 請求書一覧機能のお知らせ→詳細は[こちら](#)

新規利用者登録 自動編集 1 フィルター設定 連絡先設定 ログアウト
FTPアカウント管理 webアプリ設置 セキュリティ Web認証設定 メールフォーム
SQL設定 PHP設定 CRON設定 DNS設定 SSL設定
サポートページ 請求書一覧

① [web アプリ設置]ボタンを押します。

webアプリの設置

設置先ドメイン manual.aiosl.com インストールページを開く ②

設置作業を行うドメインを選択して「インストールページを開く」をクリックしてください。新しいウィンドウが開きます。

② [インストールページを開く]ボタンを押すと下記がインストール可能なページへ遷移します。

<Web アプリケーションの簡単設置メニュー>

ブログ・CMS	WordPress / Drupal
掲示板	ASKA BBS / YY-BOARD / JOYFUL NOTE
ショッピングカート	EC-CUBE4
SNS	XOOPS X(ten)
メールフォーム	POST-MAIL
アクセス解析	MAGICK COUNTER / DREAM COUNTER
Wiki	Pukiwiki

！上記記載のアプリケーションにつきましては、動作の確認はいたしておりますが、動作の保障をするものではありませんのでご注意ください。

4-6 セキュリティ - 管理者ログインのセキュリティ強化

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



- ① [セキュリティ] ボタンを押します。

管理者ログインのセキュリティ強化 ?

② **管理者ログインに認証コードの利用を追加する**

認証コードの利用を設定すると、管理者(root)としてドメイン管理画面にログインする際にワンタイム認証コードを担当者様アドレスおよび緊急連絡先メールアドレスに送信いたします。
ログイン時に認証コードを追加でご入力いただかないとログインできないため安全性が向上します。

現在の認証コード送信先
info-tantou@manual.aiosl.com
kinkyu@aiosl.jp

送信先メールアドレスの変更は【連絡先設定】で行ってください。

③ [管理者認証を変更](#)

- ② [管理者ログインに認証コードの利用を追加する]にチェックを入れます。
- ③ 現在の認証コードの送信先に問題が無ければ【管理者認証を変更】を押して更新します。

管理画面への管理者権限でのログイン時に、連絡先メールアドレスにワンタイム認証コードを送信して簡易的な2段階認証を行います。

この設定を行うことで、連絡先メールアドレスのメールを受け取れない場合、管理者権限でログインできなくなるため安全性の向上が期待できます。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-7 セキュリティ - ftp/メール/管理画面へのアクセス制御

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



① [セキュリティ] ボタンを押します。

ftp/メール/管理画面へのアクセス制御

② アクセス制御を行う

④ 接続元IPを確認 **⑤** 接続元ホスト名を確認 **⑥** 接続元ドメイン名を確認

日本 接続を許可する国を追加 **⑦**

★ 現在の設定
FTPは**1か所からのみ**アクセスできます。
メールは**3か所からのみ**アクセスできます。
ドメイン管理画面には**1か所からのみ**アクセスできます。

ドメインを記入する場合は「.example.jp」のように先頭にピリオドを入れてください。

許可アドレス 1 : FTP メール 管理 消去

許可アドレス 2 : FTP メール 管理 消去

許可アドレス 3 : FTP メール 管理 消去

許可アドレス 9 : FTP メール 管理 消去

許可アドレス10 : FTP メール 管理 消去

③ 設定を変更

FTP・メール・管理画面いずれかだけに制限することも可能です。

- ② 「アクセス制限を行う」にチェックを入れます。
- ③ 接続元 IP を確認 : 管理画面にアクセスしているパソコンの IP アドレスを表示します。
- ④ 接続元ホスト名を確認 : 管理画面にアクセスしているパソコンのホスト名を表示します。
- ⑤ 接続元ドメイン名を確認 : 管理画面にアクセスしているパソコンの接続元ドメイン名を表示します。
- ⑥ 接続を許可する国を追加 : 接続を許可する国を指定します。
- ⑦ ③・④・⑤・⑥の方法、または手動で許可アドレスの欄にアクセス許可する IP アドレス・国名を指定し、設定変更ボタンを押します。

4-8 セキュリティ - メールへの DKIM 署名機能の設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



- ① [セキュリティ] ボタンを押します。

The image shows a settings page titled 'メールへのDKIM署名機能の設定' (DKIM Signature Function Settings for Email). At the top, there is a checkbox labeled '送信メールへのDKIM署名を有効にする' (Enable DKIM signature for outgoing mail), which is checked. Below this is a text input field labeled 'DKIM用DNSレコード' (DKIM DNS Record). At the bottom right of the page, there is a blue button labeled '設定を変更' (Change Settings), which is highlighted with a red rectangular box. A red circle with the number '2' is placed over the top-left corner of this button.

- ② [送信メールへの DKIM 署名を有効にする] にチェックを入れて、[設定を変更] を押します。

DKIM

メールを送信する際に DKIM で To や From、Subject などの主要ヘッダ情報の電子署名を追加することで、受け取り側でこれらのヘッダが改ざんされていないか検証することができるようになります。DKIM の署名機能はメールサーバーに署名鍵を作成し、公開鍵を DNS サーバーに登録する必要があります。

DKIM 用 DNS レコード

一度設定を実行すると署名鍵が作成され、DKIM 用公開鍵が表示されます。
当サービスの DNS サーバーをご利用の場合は DNS レコードの登録も自動で行われます。

他サービスの DNS サーバーをご利用の場合

「送信メールへの DKIM 署名を有効にする」にチェックを入れて設定変更しても、エラーになりそのままでは有効になりません。

一度設定を実行した後に「DKIM 用 DNS レコード」の内容をご利用の DNS サーバーに登録してください。

DNS サーバーへの登録後、10 分以上経過してから再度実行してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-9 Web 認証設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



- ① [Web 認証設定] ボタンを押します。

	アカウント名	パスワード	
② 既存の認証ユーザ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/>
③ 新規の認証ユーザ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>
④ 認証を設定するURL	<input type="text" value="http://www.manual.aiosl.com/ディレクトリ名/"/>		<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="解除"/>

認証を設定するURLは <http://www.example.co.jp/example/> のようにディレクトリ名で記述してください。

[アカウント一覧](#)

- ② すでに作成してある Web 認証ユーザーのアカウント名をプルダウンメニューから選択し、パスワードの変更およびアカウントの削除を行うことができます。
- ③ 新しく作成したい Web 認証ユーザーのアカウント名とパスワードを入力し、追加ボタンを押すことでアカウントの追加が可能です。
- ④ Web 認証をかけたい（もしくは解除したい）ディレクトリ名を入力し、設定もしくは解除を行います。
設定したディレクトリ内へのアクセスの際に、アカウント名・パスワードの入力が必要なページを作ることができます。※ 認証はディレクトリ単位となります。

4-10 メールフォームの作成

J-web 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



[メールフォーム]ボタンを押します。

メールフォーム作成

①	URL	<input type="text" value="http://www.manual.aiosl.com/sample.html"/>	■ レイアウトを確認 ⑬
②	文字コード	UTF-8	
③	ページのタイトル	<input type="text"/>	
	送信先アドレス	<input type="text"/>	④
	送信元アドレス	<input type="text"/>	
⑤	サブジェクト	<input type="text"/>	
⑥	背景画像のURL	<input type="text"/>	
⑦	送信完了時	指定したURLにジャンプする	
⑧	戻るボタン/ジャンプ先URL	<input type="text"/>	
	ヘッダテキスト	<input type="text"/>	⑨
必須	項目名	タイプ	選択肢の値(カンマ区切りで複数記入)
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	テキスト	<input type="text"/> ⑩
⑪	フッタテキスト	<input type="text"/>	
			⑫ メールフォーム作成

- ① メールフォームの URL を入力します。
- ② 文字コードを選択します。
- ③ メールフォームのページのタイトルになります。
- ④ メールフォームで入力された情報を送信するメールの送信元・送信先となるアドレスの入力欄です。
- ⑤ メールの件名になります。
- ⑥ メールフォームの背景画像を設定出来ます。画像の URL をご入力ください。
- ⑦ 送信完了後の動作を設定出来ます。
- ⑧ ⑦で【指定した URL にジャンプする】を選択した場合にのみ設定してください。
- ⑨ テキストを入力するとメールフォームの上部に表示されます。
- ⑩ メールフォームの項目設定欄です。
- ⑪ テキストを入力するとメールフォームの下部に表示されます。
- ⑫ 【メールフォーム作成】ボタンを押します。
- ⑬ メールフォーム作成後にレイアウトが確認出来ます。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-1-1 SQL 設定 (MySQL)

※ 事前に連絡先メールアドレスの設定が必要となっております。
当マニュアルの 22P をご参照の上、連絡先の設定をお願いいたします。

J-web 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



① [SQL 設定] ボタンを押します。

種別	サーバー名	アカウント名	データベース名	文字コード	データ容量
				合計容量	OK/OK

② MySQLを追加 PostgreSQLを追加

データベースは容量 100.0M で作成されます。
最大 10個 のデータベースを追加可能です。
全てのデータベースの合計容量は 20.0G までです。

② [MySQL を追加] ボタンを押します。

(前ページからの続き)

MySQL設定を完了させるには、下記の同意事項に同意して頂く必要があります
同意事項をご確認の上、「同意してSQLデータベースを登録」をクリックしてください。

◆J-web MySQL設定後のサポートに関する同意事項◆

■ サービス

- ・ J-web上でMySQLをご利用いただくことのできるサービスです。

■ ご利用上の注意点

- ・ MySQLに関する技術サポートは行っておりません。ご利用にあたっては、お客様ご自身の責任でご利用いただき、MySQLに関する知識のある方に限定させていただきます。また、MySQLに起因するトラブルについて弊社では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ MySQLご利用開始の際に発行されます。ユーザーアカウント並びに

データベースの文字コード: ③

データベースのバージョン: ④

データベースの初期容量: ⑤

データベースのメモ: ⑥

⑦

- ③ データベースの文字コードを「UTF8(mb3)」、「UTF8(mb4)」、「EUC-JP」のどれかを指定します。
- ④ データベースのバージョンを「MySQL5.5」か「MySQL8.0」のどちらかを指定します。
- ⑤ データベースの初期容量を指定します。
- ⑥ メモとしてテキスト入力が可能です。必要な場合は入力してください。
- ⑦ MySQL 登録時は上記画面が出ます。同意事項をお読みいただき、同意いただける場合は「同意してSQLデータベースを登録」ボタンを押してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

(前ページからの続き)

登録ボタンを押すと、データベースの登録処理が行われ、登録結果情報が連絡先メールアドレスへメールにて送信されます。また、同様の登録結果情報が画面に表示されます。

MySQLの登録が正常に終了しました。

MySQLアカウント名	: s04mug6324
MySQLパスワード	: ████████████████████
MySQLサーバ名	: sql4.jnetstation.com
MySQLデータベース	: s04mug6324 (アカウント名と同じです)
文字コード	: utf8mb4
データ容量	: 100.0M
メモ	:

この情報は、info-tantou@manual.aiosl.com にも送信しました。

【ご注意】

- ・パスワードの再設定は可能ですが、設定済みのパスワードを後日、再表示することはできません。
- ・MySQLのサーバには外部ネットワークから接続することはできません。

**！ MySQL パスワードについては、後日画面上に再表示させることができません。
登録時に受信されたメールは大切に保存してください。**

<MySQL 設定後の操作画面>

種別	サーバー名	アカウント名	データベース	文字コード	容量
MySQL 8.0	sql4.jnetstation.com	s04mug6324	s04mug6324	UTF8 (mb4)	1.0M/500.0M
メモ記入欄	TEST用WordPressサイト				メモ欄更新

- ① MySQL パスワードの再設定が行えます。
! 変更前に使用されていた MySQL パスワードについては使用不可となります。
- ② データベース名を選択すると phpMyAdmin のログイン画面へ遷移します。
- ③ MySQL データベースの削除が行えます。
! データベースを削除する場合、データベース内のデータも含め全て削除されますので、あらかじめバックアップの作成をお勧めいたします。
- ④ MySQL データベースの容量変更が行えます。
- ⑤ データベース毎に用途等のメモを記入することが可能です。

<MySQL ご利用にあたっての注意事項>

- ・ MySQL 登録情報については登録後画面にて閲覧可能ですが、パスワードについては画面表示されません。登録時に送信される処理完了メールを大切に保存してください。
- ・ MySQL のサーバーには、J-web サーバー以外から接続することができません。MySQL のサーバーに接続する場合は、J-web サーバーから接続していただきますようお願いいたします。
- ・ データベースの削除を行った場合、中身のデータを含め一旦削除したデータを復元することはできません。削除を行う場合は、事前にデータベースのバックアップを作成することをお勧め致します。万一、必要なデータが削除された場合でも、当社では一切責任を負いかねます。
- ・ MySQL に関する技術サポートは行っておりませんので、データベースに詳しい方のご利用をお勧めいたします。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-1-2 phpMyAdmin 設定

※ 事前に、当マニュアル 30P を参考に、MySQL 設定を完了してください。

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



① [SQL 設定] ボタンを押します。

The image shows a table with 6 columns: 種別, サーバー名, アカウント名, データベース名, 文字コード, データ容量. The first row is for MySQL 8.0 on server sql4.jnetstation.com with account s04mug6324 and database s04mug6324. The database name 's04mug6324' is highlighted with a red box and a red circle with the number 2 next to it. The second row is a memo entry for 'TEST用WordPressサイト'.

種別	サーバー名	アカウント名	データベース名	文字コード	データ容量
MySQL 8.0	sql4.jnetstation.com	s04mug6324	s04mug6324	UTF8 (mb4)	1.0M/500.0M
メモ記入欄	TEST用WordPressサイト				メモ欄更新

② データベース名を押します。

→次ページへ

(前ページからの続き)

phpMyAdmin のログイン画面が表示されます。

言語 (Language)

日本語 - Japanese

ログイン

ユーザ名: ①

パスワード: ②

サーバの選択 ③ sql4.jnetstation.com

④ ログイン

- ①ユーザー名：MySQL アカウント名入力します。
- ②パスワード：MySQL パスワードを入力します。
- ③サーバの選択：サーバー名を選択します。
- ④必要事項入力後、[実行する]ボタンを押します。

※ エラーが表示されてしまう場合、入力された MySQL 情報に誤りがある可能性があります。
MySQL サーバー名・アカウント名・パスワードを再度ご確認の上、情報の再設定をお願いいたします。

<phpMyAdmin ご利用にあたっての注意事項>

- ・ phpMyAdmin トップページにログインすることで、web ブラウザから簡単にテーブルの構築や、クエリの発行を行うことが可能です。
- ・ phpMyAdmin のバージョンは、「phpMyAdmin 4.9.0.1」です。
- ・ phpMyAdmin については、当社サポート対象外とさせていただきます。
(ご不明な点は、phpMyAdmin のヘルプをご参照ください。)

4 J-web 管理画面の各種機能

4-1-3 SQL 設定 (PostgreSQL)

※ 事前に連絡先メールアドレスの設定が必要となっております。
当マニュアルの 22P をご参照の上、[連絡先の設定](#)をお願いいたします。

J-web 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



① [SQL 設定] ボタンを押します。

種別	サーバー名	アカウント名	データベース名	文字コード	データ容量
				合計容量	OK/OK

MySQLを追加 PostgreSQLを追加 ②

データベースは容量 100.0M で作成されます。
最大 10個 のデータベースを追加可能です。
全てのデータベースの合計容量は 20.0G までです。

② [PostgreSQL を追加] ボタンを押します。

(前ページからの続き)

PostgreSQL設定を完了させるには、下記の同意事項に同意して頂く必要があります
同意事項をご確認の上、「同意してSQLデータベースを登録」をクリックしてください。

◆J-web PostgreSQL設定後のサポートに関する同意事項◆

J-web PostgreSQLのご利用にあたっての同意事項
TEAMWORKS株式会社

J-web PostgreSQLは、下記事項にご同意頂いた場合にのみ登録完了
となります。下記事項をご確認頂きますよう、お願い致します。

■ サービス
・ J-web上でPostgreSQLをご利用いただくことのできるサービスで

データベースの文字コード: ③

データベースのバージョン: ④

データベースの初期容量: ⑤

データベースのメモ: ⑥

⑦

- ③ データベースの文字コードを「UTF8」か「EUC-JP」のどちらかを指定します。
- ④ データベースのバージョンを「9.2」か「13」のどちらかを指定します。
- ⑤ データベースの初期容量を指定します。
- ⑥ メモとしてテキスト入力が可能です。必要な場合は入力してください。
- ⑦ MySQL登録時は上記画面が出ます。同意事項をお読みいただき、同意いただける場合は【同意してSQLデータベースを登録】ボタンを押してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

(前ページからの続き)

登録ボタンを押すと、データベースの登録処理が行われ、登録結果情報が連絡先メールアドレスへメールにて送信されます。また、同様の登録結果情報が画面に表示されます。

PostgreSQLの登録が正常に終了しました。

PostgreSQLアカウント名	: pgs04mum7488
PostgreSQLパスワード	: XXXXXXXXXX
PostgreSQLサーバ名	: sql4.jnetstation.com
PostgreSQLデータベース	: pgs04mum7488 (アカウント名と同じです)
文字コード	: utf8
データ容量	: 300.0M
メモ	:

この情報は、info-tantou@manual.aiosl.com にも送信しました。

【ご注意】

- ・パスワードの再設定は可能ですが、設定済みのパスワードを後日、再表示することはできません。
- ・PostgreSQLのサーバには外部ネットワークから接続することはできません。

**！ PostgreSQL パスワードについては、後日画面上に再表示させることができません。
登録時に受信されたメールは大切に保存してください。**

4 J-web 管理画面の各種機能

<PostgreSQL 設定後の操作画面>

種別	サーバー名	アカウント名	データベース	文字コード	容量
PostgreSQL 13	sql4.jnetstation.com	pgs04mum7488	pgs04mum7488	UTF8	8.0M/300.0M
メモ記入欄	<input type="text"/>				メモ欄更新

- ① PostgreSQL パスワードの再設定が行えます。
! 変更前に使用されていた PostgreSQL パスワードについては使用不可となります。
- ② データベース名を選択すると phpMyAdmin のログイン画面へ遷移します。
- ③ PostgreSQL データベースの削除が行えます。
! データベースを削除する場合、データベース内のデータも含め全て削除されますので、あらかじめバックアップの作成をお勧めいたします。
- ④ PostgreSQL データベースの容量変更が行えます。
- ⑤ データベース毎に用途等のメモを記入することが可能です。

<PostgreSQL ご利用にあたっての注意事項>

- ・ PostgreSQL 登録情報については登録後画面で閲覧可能ですが、パスワードについては画面表示されません。登録時に送信される処理完了メールを大切に保存してください。
- ・ PostgreSQL のサーバーには、J-web サーバー以外から接続することができません。 PostgreSQL のサーバーに接続する場合は、J-web サーバーから接続していただきますようお願い申し上げます。
- ・ データベースの削除を行った場合、中身のデータを含め一旦削除したデータを復元することはできません。削除を行う場合は、事前にデータベースのバックアップを作成することをお勧め致します。万一、必要なデータが削除された場合でも、当社では一切責任を負いかねます。
- ・ PostgreSQL に関する技術サポートは行っておりませんので、データベースに詳しい方のご利用をお勧めいたします。
- ・ ご不明な点は、PostgreSQL の公式サイトヘルプ (<http://www.postgresql.org>) をご参照ください。

4-1-4 phpPgAdmin 設定

※ 事前に、当マニュアル 36P を参考に、PostgreSQL 設定を完了してください。

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



① [SQL 設定] ボタンを押します。

The image shows a table with columns: 種別, サーバー名, アカウント名, データベース名, 文字コード, データ容量. The first row has values: PostgreSQL 13, sql4.jnetstation.com, pgs04mum7488, pgs04mum7488 (highlighted with a red box and a circled '2'), UTF8, 8.0M/300.0M. Below the table is a 'メモ記入欄' and a 'メモ欄更新' button.

種別	サーバー名	アカウント名	データベース名	文字コード	データ容量
PostgreSQL 13	sql4.jnetstation.com	pgs04mum7488	pgs04mum7488	UTF8	8.0M/300.0M
メモ記入欄					メモ欄更新

② データベース名を押します。

→次ページへ

4 J-web 管理画面の各種機能

(前ページからの続き)

phpPgAdmin のログイン画面が表示されます。



- ① サーバー : PostgreSQL サーバー名を選択します。
! 【SQL 設定】画面の「サーバー名」をご確認ください。
- ② ユーザー名 : PostgreSQL アカウント名を入力します。
- ③ パスワード : PostgreSQL パスワードを入力します。
- ④ 必要事項入力後、[ログイン]ボタンを押します。

※ ログインが出来ずエラー内容が表示されている場合、入力された PostgreSQL 情報に誤りがある可能性があります。PostgreSQL サーバー名・アカウント名・パスワードを再度ご確認の上、情報の再設定をお願いいたします。

<phpPgAdmin ご利用にあたっての注意事項>

- ・ phpPgAdmin トップページにログインすることで、web ブラウザから簡単にテーブルの構築や、クエリの発行を行うことが可能です。
- ・ phpPgAdmin のバージョンは、「phpPgAdmin 7.14.7」です。
- ・ phpPgAdmin については、当社サポート対象外とさせていただきます。
(ご不明な点は、phpPgAdmin のヘルプをご参照ください。)

4-15 PHP のバージョン切り替え設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



- ① 【PHP 設定】 ボタンを押します。

PHP切り替え	
② <input type="text" value="http://www.manual.aiosl.com/"/>	③ 確認
④ 現在のPHPバージョン: PHP7.4 ▼	⑤ 変更

※ デフォルトバージョンは【PHP7.4】です。

- ② PHP のバージョンを切り替えたいディレクトリを入力します。
 ③ ②でディレクトリを入力後、【確認】 ボタンを押します。

※ この時点で【変更】 ボタンは押さないようお願いします。

- ④ ③で確認したバージョンが表示されておりますので、変更する場合はプルダウンメニューから変更先のバージョンを指定します。
 ⑤ 【変更】 ボタンを押します。

⑥ ■PHPの設定を変更しました

PHP切り替え	
<input type="text" value="http://www.manual.aiosl.com/"/>	確認 ?
現在のPHPバージョン: PHP7.4 ▼	変更 ?

- ⑥ 「PHP の設定を変更しました」と表示されたらバージョン切り替え完了です。動作を確認してください。

4 J-web 管理画面の各種機能

4-16 CRON 設定

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



① [CRON 設定] ボタンを押します。

有効	分	時	日	月	曜日	コマンド
<input checked="" type="checkbox"/>	0	12	10	*	*	/home/mysqltest.aiosl.jp/html/tst.txt
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	
<input type="checkbox"/>	0	*	*	*	*	

エラー通知先メールアドレス: test@manual.aiosl.com
必ず記入してください。

crontab更新

② 自動実行スケジュール管理の日時、コマンドを指定します。

※ コマンドに指定可能なパスは「home/ドメイン名/html/」以降の箇所となります。
それ以外はアクセス権の関係上プログラム設定はできません。

③ 「エラー通知先メールアドレス」はできるだけ入力をお願いします。

※ 空欄の場合は連絡先設定のアドレスが入力されます。

4-17 SSL 設定

※ 無料 SSL サーバ証明書「Let's Encrypt」を使用する場合にのみ設定してください。

※ Let's Encrypt 使用時のサポートは対応しておりませんのであらかじめご了承ください。

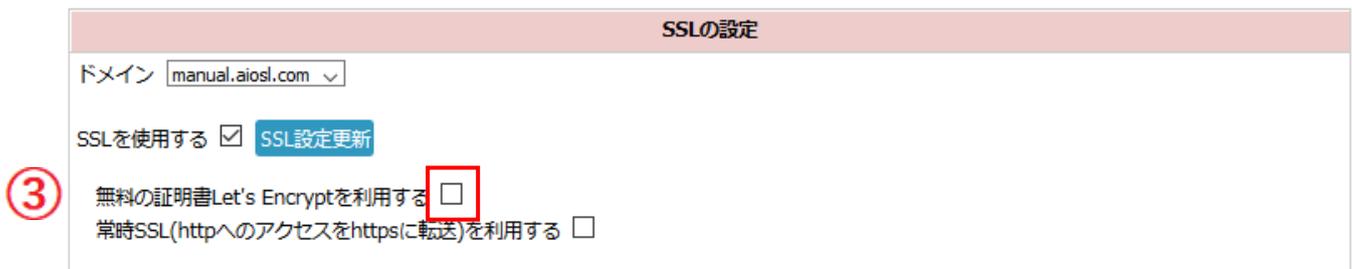
J-web 管理画面へ**管理者権限**でログインします。



① [SSL 設定] ボタンを押します。



② 「SSL を使用する」にチェックを入れます。



③ 「無料の証明書 Let's Encrypt を利用する」にチェックを入れます。

→次ページへ

4 J-web 管理画面の各種機能

SSLの設定

ドメイン

④ SSLを使用する SSL設定更新

無料の証明書Let's Encryptを利用する

※下記条件等をお読みいただき、確認のチェックを入れてください。

次のメールアドレスにLet's Encryptの運営組織等から更新案内などの通知が送信されることに同意します。
連絡先メールアドレス：

自動更新の不具合やLet's Encryptの運営者のポリシーにより利用できなくなる場合があることに同意します。

使用上の非サポート・無保証に同意します。

実際に有効になるまでに15分前後かかることを理解しました。

常時SSL(httpへのアクセスをhttpsに転送)を利用する

- ④ 各利用条件にチェックを入れたら「SSL 設定更新」ボタンを押します。
※ チェック漏れや、連絡先メールアドレスの未記入などがあると設定が出来ません。

※ 「常時 SSL (http へのアクセスを https に転送) を利用する」のチェックはこの時に入れないことをお勧めいたします。
SSL サイト確認後、修正等がある場合には修正完了後にご設定ください。



設定が完了しました。
manual.aiosl.comのSSLの設定に成功しました。 manual.aiosl.comのLet's Encryptの設定に成功しました。

ご注意
Let's Encryptの証明書が有効になるまでには15分前後のお時間がかかります。
SSLや常時SSLの設定変更が反映されるまでに1分ほどのお時間がかかります。
証明書の設定をしない場合、SSLでアクセスすると警告画面が表示されます。
常時SSL設定を行わない場合、http://～ にアクセスした場合自動的に httpsにはなりません。
SSLの無効化や常時SSLの無効化が反映されるまでに1分ほどのお時間がかかります。
Let's Encryptの無効化は自動更新の停止のみで、既に設定済みの証明書は有効期限が切れるまでは有効なままです。

SSL設定

設定完了の画面が表示されます。

→次ページへ

4 J-web 管理画面の各種機能

HTTPS でページが正しく表示されているか、エラーなどが出ているか確認します。

HTTPS のページの中に HTTP で読み込むもの(画像や CSS、Javascript など)が混入していると、その HTTP を盗聴/改ざんされて利用者が危険に晒される恐れがある、という理由から Web ブラウザの URL 欄に緑色の鍵マークではなく警告が表示されます。

(正常な場合)



各ページにて正常に鍵マークが表示されるか確認をしてください。エラー等がなければ設定完了です。

(鍵マークが正常に表示されない場合)



→次ページへ

4 J-web 管理画面の各種機能

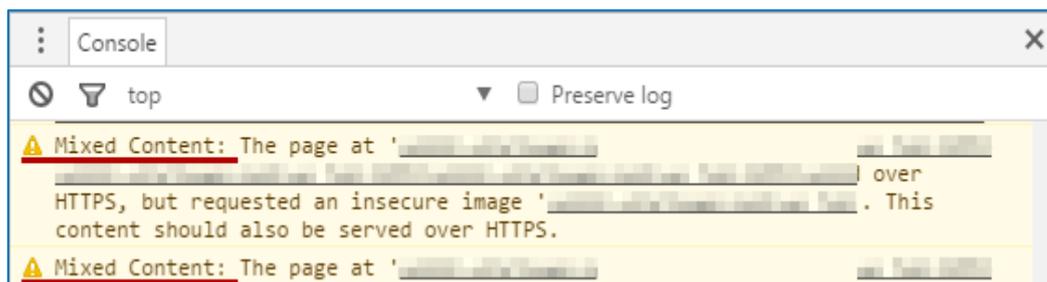
エラーを特定します。

WEB ブラウザの開発系ツールを利用すると便利です。

Google Chrome の場合は、デベロッパーツールを起動すると、右上に「！」マークで警告が表示されます。

※ キーボードの「F12」キーで起動します。

HTTP と HTTPS の要素が混在する状態「Mixed Content」のエラーを修正しましょう。



「Console」タブで、「! Mixed Content: The page at～」の部分に、原因となる箇所がメッセージなどで表示されます。

その内容をもとに HTML などの修正を行い、確認します。

エラーが出なくなるまで修正作業を行い、完了させてください。

各ページにて正常に鍵マークが表示されれば完了です。

※認証局が発行する有料の SSL 証明書を希望される場合は、下記よりお申し込みください。

<SSL サービスお申し込みフォーム>

https://corp.aiosl.jp/service/hosting/option_service/1906/

4-18 メーリングリスト設定

独自ドメインのアドレスでメーリングリストの運用ができます。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	①	アカウント操作		
ml	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード	削除
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード	削除不可
☒ test	4通(1MB以下) Mail一覧	ON		変更	フィルター	パスワード	削除不可

- ① 該当アカウントの「変更」ボタンを押してください。

アカウント	ml	
エイリアス	<input type="text"/>	半角英数文字で入力してください。
自動応答	<input type="text" value="使用しない"/>	自動応答文面を作成してください。 メール自動応答は同一のアドレスに対しては24時間以内に1回だけ返信します。 転送設定を行う場合は、迷惑メールフィルター(フィルター)を使用するように設定が必要です。
メールを残す	<input checked="" type="checkbox"/>	転送時にサーバにメールを残す場合 (自動応答・プログラム指定のみの場合は必ず残ります)
転送先1	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先2	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
~~~~~		
転送先9	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
転送先10	<input type="text"/>	メールアドレスを正確に入力してください。
プログラムの指定	<input type="text"/>	プログラムのパスを正確に入力してください。

[変更登録](#)

このメールアカウントをメーリングリストとして設定する

[メーリングリスト](#)

②

※メーリングリストとして設定すると、自動応答や転送は解除されます。

- ② 「メーリングリスト」ボタンを押してください。

→次ページへ

## 4 J-web 管理画面の各種機能

メーリングリストの設定 (無効)	
メーリングリストアドレス	ml@manual.aiosl.com
管理者メールアドレス	<input type="text"/>
MLタイトル	<input type="text"/>
カウンタを使用する	<input type="checkbox"/> <a href="#">カウンターをリセットする</a>
投稿者の限定	限定しない <input type="text"/>
許可外投稿を報告しない	<input type="checkbox"/>
From:アドレスを書き換える	<input type="checkbox"/>
Reply-Toの設定	Reply-Toが無いメールには設定する <input type="text"/>
アーカイブを作成する	アーカイブを作成しない <input type="text"/>
MLを一時休止する	<input type="checkbox"/>
<b>③</b> <a href="#">ML設定</a> <a href="#">リセット</a> <a href="#">ML解除</a>	

[メンバーリストの編集](#) [メンバーの一括登録・削除](#) [メンバーリストの表示](#)

メーリングリストを設定すると、このアカウントは通常のメールアドレスとしては利用できません。  
登録メンバーは全てのアカウント合計で各プランごとの登録数内となります。  
メンバーリストを保存する場合は「メンバーリストの表示」をクリックして、開いたサブウィンドウで全選択、コピーしてメモ帳等に貼り付けてください。

③ 各項目を入力して「ML 設定」ボタンを押してください。

【各種機能詳細】

→次ページへ

### 【各種機能詳細】

#### <管理者メールアドレス>

送受信するメーリングリストのアドレスです。エラーメールの戻り先にもなります。

#### <ML タイトル>

メーリングリストで配信する際に件名に追記するタイトルを記入してください。

#### <カウンタを使用する>

件名にカウンタ表示が追加されます。

#### <投稿者の限定>

投稿者をメーリングリストやメンバーの一部に限定する機能です。

#### <許可外投稿を報告しない>

投稿を許可するアドレスを制限した場合に、許可外のアドレスから投稿があるとメーリングリスト管理者宛てにそれを警告するメールが送信されます。「許可外投稿を報告しない」にチェックを入れると、この警告メールの送信を行わなくなります。

#### <From: アドレスを書き換える>

配送されるメールの From: ヘッダをメーリングリスト自身に書き換えます。

#### <Reply-To の設定>

返信アドレスとして使用する Reply-To ヘッダの書き換えを設定します。

#### <アーカイブを作成する>

メーリングリストに配信されたメールをファイルとして保管する機能です。

#### <ML を一時休止する>

何らかの都合でメーリングリストのメンバーや設定を残したまま、一時的に休止する場合に利用します。休止中に投稿があった場合は管理者宛てに警告のメールを送信します。

#### <メンバーリストの編集>

「メンバーリストの編集」をクリックするとメンバー管理の画面が開きます。

#### <メンバーの一括登録・削除>

登録・削除するアドレスが多い場合にはクリックしてください。

#### <メンバーリストの表示> 現在登録中のメンバーが一覧で確認できます。

## 4 J-web 管理画面の各種機能

### 4-19 その他各種機能

J-web 管理画面へ管理者権限でログインします。



✉ ご連絡担当者様 経理担当者様 ⚠ 危険なパスワードが設定されている  
※アカウント名に( )の表記があるのはエイリアス  
A メール自動応答 F メール転送 M メールリングリスト P メールプログラム処理設定

※メールの通数の情報はキャッシュされるため、反映するまでに10分前後かかる場合があります。

アカウント	メール	フィルター	メール機能	アカウント操作			
ml	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF	M	変更	フィルター	パスワード	削除
root	0通(1MB以下) Mail一覧	OFF		変更	フィルター	パスワード	削除不可
✉ test	4通(1MB以下) Mail一覧	ON	F	変更	フィルター	パスワード	削除不可

② ③ ④ ⑤

- ① [サポートページ]ボタンを押すと、当社ホームページにございます J-web のサポートページへアクセスすることができます。
- ② アカウントごとの、サーバー上にあるメールの件数と容量が確認できます。
- ③ 迷惑メールフィルターを利用しているか確認できます。
- ④ 「メール自動応答」・「メール転送」・「メールリングリスト」・「メールプログラム処理設定」のうち、どの機能を利用しているか確認できます。
- ⑤ メールアカウントの削除を行うボタンです。  
! アカウントの削除を行うと、サーバー上に保存してあるメールも削除されますので、ご注意ください。  
※ 連絡先に設定されているメールアドレスの削除は行えません。

## 4-20 請求書一覧

※ 経理担当アカウントは「連絡先設定」にて設定してください。

J-web 管理画面へ管理者権限または経理担当アカウントでログインします。



① [請求書一覧] ボタンを押します。

請求書一覧		
請求書番号	発行日	金額
<a href="#">2024001</a>	2024年06月30日	3,300円
<a href="#">2024001</a>	2024年05月31日	3,300円
<a href="#">2024001</a>	2024年04月30日	3,300円
<a href="#">2024001</a>	2024年03月31日	3,300円

② 請求書番号を押すと請求書が別タブで表示されます。

## 請求書

御中
請求書NO                       
2024年06月30日

**TEAMWORKS株式会社**  
 登録番号 T2010401088441  
 〒150-0043  
 東京都渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂  
 通3F  
 TEL.03-4355-1111 FAX.03-4355-1112

毎度有り難うございます。下記の通り御請求申し上げます。

**御請求合計 ¥3,300**

お支払い方法: 口座振替  
※ お引落日は27日となります。

ドメイン名	品番・品名	数量	単価	金額
<span style="background-color: #ccc; padding: 2px;">                    </span>	J-WEB月次費用 24年8月分	1	3,000	3,000
-	消費税(適用税率10%)	1	300	300
御 買 上 金 額			合計	3,300

※ 保存・印刷などが必要な場合は、ブラウザ上で行ってください。

## 5 ホームページのアップロード

### 5-1 FTP ソフトの設定

J-web では、ファイルのアップロードに関する管理画面（コントロールパネル）は特に用意しておりませんので、市販（または無料）の FTP ソフトを利用したアップロードをお願いいたします。

#### ▼FTP 設定内容

- ・ サーバプロファイル名 : (任意)
- ・ FTP サーバー名 : www. お客様ドメイン名
- ・ FTP アカウント名 : 管理者 ID
- ・ FTP パスワード : 管理者パスワード
- ・ 初期フォルダの設定 : 指定する必要はありません
- ・ パッシブモード : 使用する

※ 表記は、ホームページビルダーの FTP ツールを参考にしております。

FTP ソフトへの設定後、接続を行い、/home/お客様ドメイン名/html 内に必要なファイルのアップロードをしてください。

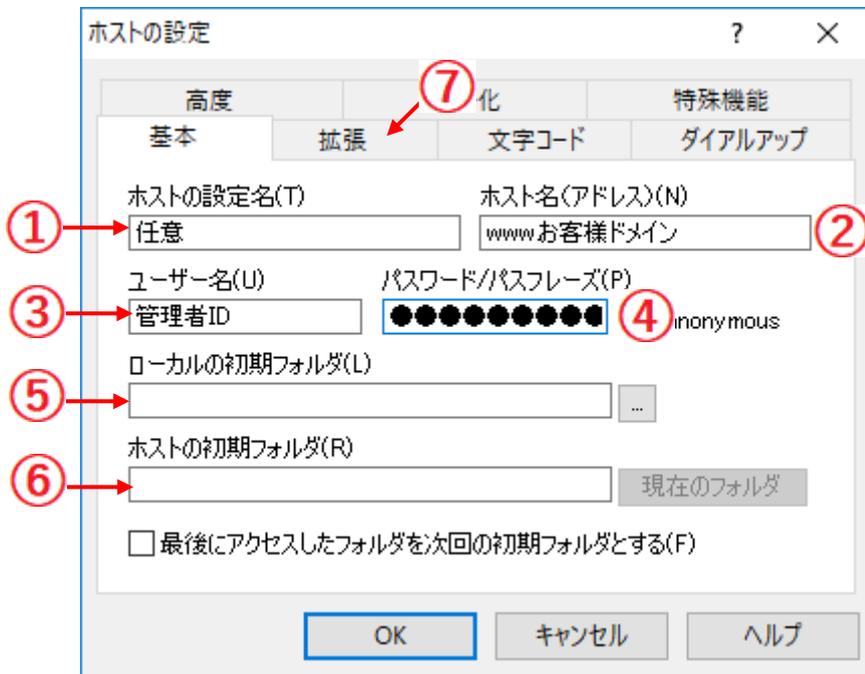
※ ブラウザで http://www. お客様ドメイン名/ と入力した際にトップページを表示させたい場合は、ファイル名を「index.html」または「index.htm」としてアップロードをお願いします。

※ 初期設定の段階では、お客様の Web 領域 (/home/お客様ドメイン名/html) に index.php というファイルが設置されております。このファイルは、ブラウザ上に「現在このページは準備中です」と表示させるためのものであり、不要であれば削除いただいてもかまいません。

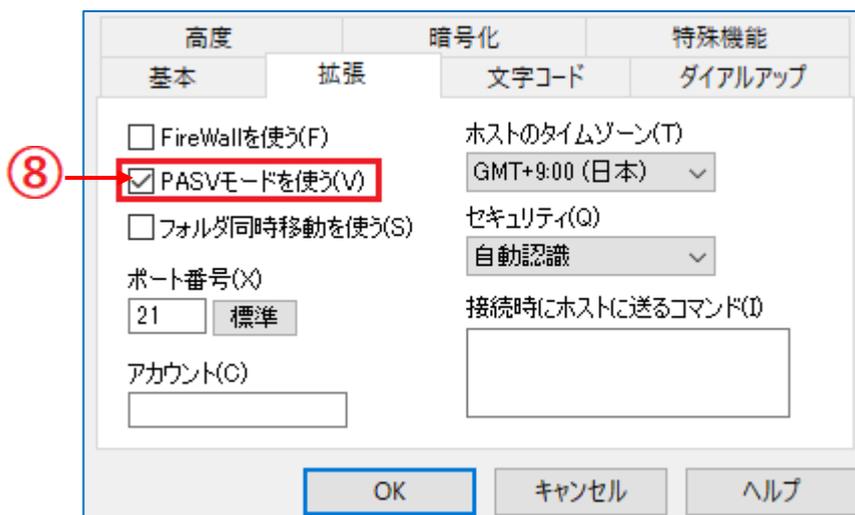
※ SSI のファイルは、拡張子を「.shtml」にしてアップロードをお願いします。

### <FTP ソフト設定方法例 (FFFTP)>

FFFTP 起動後、[新規ホスト] ボタンを押すと、以下の画面が出ます。



- ① ホストの設定名 : 任意でお決めください。
- ② ホスト名 (アドレス) : 半角英数字で www. お客様ドメイン名 を入力します。
- ③ ユーザー名 : 管理者 ID を入力します。
- ④ パスワード : 管理者パスワード を入力します。
- ⑤ ローカルの初期フォルダ : (空欄でも接続可能です)
- ⑥ ホストの初期フォルダ : (空欄)
- ⑦ **【拡張】** タブをクリックします。



- ⑧ **PASV モードを使う** にチェックをして設定完了です。接続をお試しください。

※ 必要に応じて、各種設定を行ってください。

## 5 ホームページのアップロード

### 5-2 CGI の設置方法

CGI ファイルは以下の通りご設定ください。

#### <設置フォルダ>

特に制限はありません。cgi-bin フォルダを初期に用意しておりますが、cgi-bin フォルダへ設置しなくても問題ありません。

#### <パーミッション/属性>

CGI ファイルおよび CGI が置いてあるフォルダのパーミッション（属性）は「705」に設定してください。

#### <各パス>

- ・ perl のパス            /usr/bin/perl
- ・ sendmail のパス        /usr/local/bin/sendmail
- ・ nkf のパス             /usr/bin/nkf
- ・ uuencode のパス        /usr/bin/uuencode
- ・ uudecode のパス        /usr/bin/uudecode

※ なお、オリジナル（またはフリー）の CGI については、当社では技術サポートを行っておりませんのでご了承下さい。

#### <カスタムアクセスカウンター>

J-web では、カスタムアクセスカウンターをご用意しております。

アクセスカウンターのサンプルをご参照頂き、スタイル名・表示する桁数・スタートの数値（何番からカウントし始めるか）を当社までお知らせいただきましたら、後日、設置のための URL をお知らせいたします。

※ 当社でご用意しておりますアクセスカウンターは 1 箇所のみ設置となります。

ページごとへの設置をされたい場合は、お客様自身で CGI 等をご用意ください。

#### ▼ アクセスカウンターのサンプル

スタイル名	表示例
A	
B	
C	
D	
E	
cd	
cdr	
cdd	
bang	

### 6-1 オプションサービス

- ・ 2024年07月現在、提供しているオプションサービスは以下の通りです。  
(料金はすべて消費税別です。)

#### <メールオプション>

##### ●メールウィルスチェックサービス

メールサーバーにてウィルスのチェックを行います。ウィルス定義ファイルは自動的にアップデートされ、最新のウィルスから常に保護された状態に保ちます。

###### ■スタンダードプラン (50 アカウント)

初期費用：5,000 円 初年度：1,500 円/月 2年目以降：500 円/月

###### ■ライトプラン (10 アカウント)

初期費用：5,000 円 初年度：700 円/月 2年目以降：300 円/月

##### ●迷惑メールフィルターver.2

迷惑メールと思われるメールを、サーバー上で隔離するサービスです。

###### ■迷惑メールフィルターver.2

初期費用：5,000 円 月額費用：2,000 円

##### ●メール配信ツール【サクメル】

サクッとメールが配信できる、メルマガ配信等に便利なメール一斉配信ツールです。

###### ■メール配信ツール【サクメル】

初期費用：無料 月額費用：登録メールアドレスによって変動

例：登録メールアドレス数 → 1,000 件 = 月額費用：1,000 円 etc.

#### <DNS レコードオプション>

##### ●DNS レコード設定・追加・変更

A レコード・MX レコード・TXT レコード・CNAME など

###### ■DNS レコード設定・追加・変更

初期費用：無料 設定費用：5,000 円 (レコード毎)

※ **ドメイン管理画面の「DNS 設定」にて編集可能です。**

**お客様自身での編集・追加が出来ない場合にオプションにてお申込みくださいませ。**

## 6 各種サービス

### <Web オプション>

#### ●SSL 証明書

インターネット上の情報データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信するサービスです。

■ドメイン認証（お客様ドメイン名をご利用いただけるスタンダードプラン）

初期費用：10,000 円 月額費用：2,500 円

■企業認証（ドメイン認証に企業の実在性証明がついたプラン）

初期費用：10,000 円 月額費用：4,500 円

※ その他、詳しくは当社 Web ページ <https://tmwks.jp/jweb/option/> をご覧ください。

#### ●アクセスログ解析

お客様の Web ページへのアクセス数を記録し、ブラウザ上で閲覧できます。

■アクセスログ解析

初期費用：5,000 円 月額費用：無料

### <ドメインオプション>

#### ●サブドメイン

J-web にて契約中のドメイン（例：aiosl.com）のサブドメイン（例：sub.aiosl.com）を作成し、別のサーバースペースにて Web サイトを構築できるサービスです。

■サブドメイン（Web 容量：5GB メールアカウント：なし）

初期費用：10,000 円 月額費用：2,000 円

#### ●マルチドメイン（web）

1つの契約で複数の web サイトが利用できるサービスです。

■マルチドメイン（web）

初期費用：5,000 円 月額費用：0 円

※ プラチナプランご利用のお客様のみ適用可能です。

※ ドメインを当社で取得する場合は、別途取得代行費用が発生します。

※ 2年目以降、別途ドメイン更新費用が発生します。

### ●マルチドメイン（転送機能）

複数のドメインをお持ちの場合に、全ての URL から同一のホームページを表示できるサービスです。表示させるページは J-web 契約ドメインのものに限ります。

#### ■マルチドメイン（転送機能）

初期費用：10,000 円 月額費用：1,000 円

※ ドメインを当社で取得する場合は、別途取得代行費用が発生します。

※ 2年目以降、別途ドメイン更新費用が発生します。

### ●日本語マルチドメイン

「△△.jp」のドメイン（△△の部分は、ひらがな・カタカナ・漢字）を取得し、お持ちのホームページへのアクセスを可能にするサービスです。

#### ■日本語マルチドメイン

初期費用：20,000 円 月額費用：1,500 円 ドメイン更新費用（2年目以降）：6,000 円／年

### ●ドメインパーキング

ドメインを弊社にて代行管理致します。サーバーの運用は行いません。

#### ■ドメインパーキング

初期費用：20,000 円 月額費用：無料

※ 2年目以降、別途ドメイン更新費用が発生します。

## <オプションサービス申込方法>

当社ホームページ内にございます以下のダウンロードページより、申込書をダウンロードいただき、必要事項をご記入・ご捺印の上、当社までお送りください。

### ●ダウンロードページ：

<https://tmwks.jp/jweb/application/290/>

## 6 各種サービス

### 6-2 サーバースペック

※ 2024年07月現在の情報です。

- ・ サーバーOS : RockyLinux9
- ・ WEB サーバー : Apache
- ・ apache モジュール : 標準インストール

#### <動作確認済アプリケーション>

- ブログ・CMS
  - ・ WordPress
  - ・ XOOPS
  - ・ Drupal
- ショッピングカート
  - ・ EC-CUBE
- メールフォーム
  - ・ POST-MAIL
- Wiki
  - ・ Pukiwiki
- 掲示板
  - ・ ASKA BBS
  - ・ YY-BOARD
  - ・ JOYFUL NOTE
- アクセス解析
  - ・ MAGICK COUNTER
  - ・ DREAM COUNTER

※ 上記アプリケーションの動作確認は行っておりますが、動作の保証をしているものではありません。

#### <メールアカウント数>

- ・ 50 個（ゴールドプランお申し込み時）

※ 50 個を超えて利用希望の場合、メールアカウント追加申込（10 個につき 1,000 円/月）をしていただくか、プラチナプランへのプラン変更をお願いいたします。

※ プラチナプランをお申し込みの場合、メールアカウント数は無制限となります。

※ メールウィルスチェック「ライトプラン」をお申し込みの場合、アカウント数は 10 個となります。

※ 旧プランをご利用中の方は、上記より少ない個数の場合がございます。

▼その他最新情報は、以下のページをご覧ください。

<https://tmwks.jp/jweb/hosting-service/service-guide/>

## 6-3 サポート情報

### <FAQ～よくある質問集～>

当社ホームページにて、J-web ご利用時のよくある質問集を掲載しております。J-web ご利用の際にご不明点がございましたら、こちらをご参照ください。

#### ▼FAQ ページ

<https://tmwks.jp/jweb/faq/>

### <当社からのお知らせ>

サーバーメンテナンス情報や、新商品の情報については、当社ホームページで随時公開いたしております。定期的にご確認くださいようお願い申し上げます。

また、連絡先設定（当マニュアル 23P 参照）をされている場合は、連絡先メールアドレス宛にもお知らせを配信しておりますので、ぜひご登録ください。

#### ▼お知らせページ

<https://tmwks.jp/jweb/news/>

### <電話・メールサポート>

当マニュアルや FAQ ページをご覧いただいても問題が解決しなかった場合は、当社サポートセンターまでお問い合わせください。

#### ■お問い合わせ先■

TEAMWORKS 株式会社「J-web サポートセンター」

##### ●メール

[support@jnetstation.com](mailto:support@jnetstation.com)

（受付：随時 対応：平日 9 時～18 時）

##### ●お電話

[03-4231-8800](tel:03-4231-8800)

（受付/対応：平日 9 時～18 時）

##### ●FAX

[03-4355-1112](tel:03-4355-1112)

（受付：随時 対応：平日 9 時～18 時）

## 7 当マニュアルについて

- ・当マニュアル記載の情報は、2024年07月現在のものです。
- ・当マニュアルに記載されているサービス内容や操作画面、その他すべての情報については、予告なく追加・変更・削除を行う場合がございます。
- ・当マニュアルに記載されている設定方法、利用手続き等を行った結果に起因する一切の損害について、オールインワンソリューション株式会社は一切の補償・賠償責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・当マニュアルに記載されている料金には別途消費税がかかります。